

□要請番号 (JL05422B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インド	G115 水泳		個別	新規	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青年スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

インド水泳連盟

3) 任地 (グジャラート州アーメダバード) JICA事務所の所在地 (デリー準州デリー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約2.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1948年設立の水泳連盟本部。選手育成、各種国内大会の企画・運営、ナショナルチームの選抜・強化・国外大会への引率、国際大会の誘致を活動内容としている。国内に30支部、コーチ67名を有する。年間予算約2千万円。外国からの援助実績無し。インドの水泳競技人口は約50万人で、上位選手の競技レベルは日本の中学生全国上位から高等学校インターハイ出場レベル。コーチの指導力は国立スポーツ研究機関実施の1年研修を受けた者、ASCA(American Swimming Couching Association)のコーチングコースを修了した者、独学で研鑽している者等。大多数がASCA提唱の指導理論を基礎としている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同連盟の会長は、2021年東京オリンピックにナショナルチーム選手と共に日本を訪問しており、その際日本の水泳施設や指導法に感銘を受けた。世界的にも水準が高いと思われる日本の指導法、知識と手法を隊員を通じて学びたいという意欲が強く、日本の水泳指導法や運営法の共有が期待されて、協力隊員の要請が挙がった。選手の競技能力強化、及びより広い層への水泳普及を図るための活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 市民・子供たち・選手の水泳競技能力強化を目指し、指導を行う。
- コーチに対し、可能な範囲で指導方法や指導理論について助言する。
- 同僚等と共にナショナルチームキャンプに参加し、選手の能力強化練習を補佐する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

アーメダバード:屋外プール(50M×8レーン) 2カ所、ウエイト・ジム、トレーニング用具(ビート板、フィン、パドル等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

主コーチ: 60代男性 (競技歴10年、指導歴30年)
コーチ: 4名、20-60代、男女、選手歴0~8年、指導歴3~8年

活動対象者: 州内男女約80名(9-18歳)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]： (JSPO公認コーチ3 (旧コーチ))

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (競技経験) 5年以上 備考：配属先の要請
(指導経験) 2年以上 備考：配属先の要請

[参考情報]：

- ・上級クラス対象の指導歴 (なるべく)
- ・水泳A級インストラクター資格取得 (なるべく)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (ステップ気候) 気温： (12~42°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (安定)

【特記事項】

グジャラート州は禁酒州であり、州民の多くが菜食主義者であることから、酒・肉類の入手は不便。生活使用言語は英語のほかに、ヒンディー語、グジャラート語。

【類似職種】